

ダンス部 世界大会で優勝！！

平成24年3月23、24日にアメリカ合衆国カリフォルニア州で開催された「ミスダンスドリルチームインターナショナル USA 2012」において、本校24期生男子5名がソングリーダーズモール編成部門で見事優勝しました。男子の日本勢としては初めての快挙となりました。さらに、5名以下の全てのジャンルの中で最高得点を挙げる事ができました。また、インターナショナルミス部門で24期生の西村彩さんが4位入賞を果たしました。

この度の世界大会におきましては数々の御支援、御声援をいただき、誠にありがとうございました。



(←山陽新聞より)

総社南高校では、勉強も部活も全力で取り組む中学生をお待ちしています。
充実した高校生活を送りたい人はぜひ、総社南高校へ来てください。



みなみニュース
第1号(平成24年4-5月)
岡山県立総社南高等学校

国公立大学59名合格！

平成24年度大学入試では、24期生が大活躍をしました。岡山大学5名、岡山県立大学16名をはじめ、国公立大学へ59名合格しました。生徒の努力と「個性を伸ばす」本校の指導が一体となった成果です。創立27年目を迎える総社南高校は、これからもますますステップアップしていきます。



平成24年度入試 国公立大学合格者数(現役のみ)

国立大学	合格者数
室蘭工業大学	3
北見工業大	1
弘前大	1
愛知教育大	1
鳥取大	2
島根大	3
岡山大	5
広島大	1
山口大	2
香川大	4
愛媛大	2
高知大	2
九州大	1
琉球大	1
国立合計	29

公立大学	合格者数
愛知県立大	1
横浜市立大	1
静岡文化芸大	2
神戸市外大	1
兵庫県立大	1
岡山県立大	16
尾道大	1
広島市立大	2
下関市立大	1
高知工科大	1
北九州市立大	1
長崎県立大	1
宮崎公立大	1
公立合計	30

27期生を迎えて、新たなスタートを切りました。

4月9日(月)、第27回入学式がありました。大きな希望を胸に、新たな一歩を踏み出した27期生。「個性を育てる」総社南高校で多くの仲間たちと触れ合い、さまざまな場面で活躍することを期待しています。



お問い合わせ・ご相談は・・・ 岡山県立総社南高等学校までお気軽にどうぞ
〒719-1132 総社市三輪 626-1 TEL (0866)93-6811 FAX (0866)93-6855
ホームページ <http://www.sojam.okayama-c.ed.jp/>



今回の「みなみニュース1号」では、24期生の合格体験談を掲載しています。

「卒業生と語る会」がありました。

3月22日(木)、本校1、2年生を対象に「卒業生と語る会」を開きました。24期生4名が合格体験談を話しました。そのときの話を一部紹介します。



【理数系】藤井翔太郎くん(九州大学工学部建築学科) 総社中出身

僕は、受験において一番大切なのは、結局授業だと思います。授業は受験勉強の中で、一番時間を使うものです。その授業を、ぼーっとしたり寝たりしてムダに過ごしていたら、志望大学には絶対受かりません。授業中に疑問が自分一人で解決できないときは、ノートの隅などに書いておいて、授業が終わったあとに先生に質問しに行ってください。僕はよくしていました。疑問を疑問のまま放置しておく、次の内容も理解できなくなり、そのままその教科は苦手科目になってしまいます。疑問が解決していくと勉強がだんだん面白いものになってきます。また、授業中質問することを探すようになって自然と集中できるようになります。高校生活は短いので自分のできる最大限まで頑張ってください。



【人文系】中嶋祐介くん(香川大学経済学部経済学科) 総社西中出身

私は野球部に入っていました。部活動を引退してからの夏休みがとても大切になりますし、一番差がつく期間だと思います。夏休みは遊びたくてしまおうと思いますが、自分の夢のために我慢してください。家にいてもなかなか勉強に手がつけられないという人は、是非学校の自習教室や図書館などを利用して、勉強をしなければならぬ状況に追い込んでください。そして、分からない所があれば、先生方に聞いてみた方がよいと思います。先生方は分かりやすく丁寧に、分かるようになるまで教えてください。受験はつらいことばかりですが、合格通知をもらう瞬間のために、今できることを我慢しなければならないことは我慢してください。みなさんも、自分の夢に向かって頑張って、納得できる進路に進んでください。



【国際系】竹田みさきさん(愛知県立大学外国語学部) 新見第一中出身

「最低限の努力ではなく、最大限の努力をして合格を目指しなさい。」と先生に言われました。その通りだと終わって改めて思います。英作文はほとんど毎日書いて先生のところに通いました。現代文の記述も補習講座以外に過去問をやって先生に添削してもらって空き時間に解説してもらいました。そして頑張った手に入れた合格はなにより嬉しいものでした。つらいことも大変な事も多かったですが、この1年はかけがえのない1年でした。大好きな仲間と苦楽を共にした経験は何ものにも代えがたいです。多くの人にとって受験に不安はつきものだと思います。けれどそれは出来る事がまだあるって自分で分かっている証拠だと思います。不安なときこそ頑張っている自分を信じてあげて下さい。



【美術工芸系】松浪由布子さん(岡山大学教育学部) 多津美中出身

3年生ではそれぞれの志望に合わせて、受験科目に必要な授業を選択します。私の志望では5教科7科目が必要でした。そのため、美術工芸系の中で、美術の授業は他のみんなよりぐんと少なくなってしまいました。その少ない時間の中で、みんなと同じ美術の課題をこなしていけないといけなかったので、授業の時間だけでは足りません。これは、美工系に限らず、すべての受験生に求められることだと思いますが、受験生は時間の使い方をよく考える必要があります。私は、足りない時間を補うために、毎朝1時間早く学校に行き制作をするようにしました。美工系の皆さん、美術の実技に関しては、センターが終わったら先生方がスパルタで指導してくださるので大丈夫です。だから、今は普段の授業を大切にしながら勉強をしましょう。

卒業生と語る会を終えて～在校生の感想より一部抜粋～

- ◆今日の話聞いて思ったことは、まず授業に集中することです。今までは授業中に寝たりすることがあったけれど、3年からは先生の話に集中して聞きたいと思います。また、明確な目標を設定し、その目標に向かって計画を立てて勉強し、目標を達成したいと思います。
- ◆休日はただだらしなく、夜に急いで勉強することが多いけれど、入試になれるようにするためにも、朝早く起きて勉強するようにしようと思う。
- ◆4人の先輩の話はどれもやる気の出る話ばかりで、また気合いを入れて勉強する気になりました。具体的なアドバイスがたくさん聞けたので、類型に関係なくメモすることが絶えませんでした。私も今の10倍くらい努力して悔いの残らない1年にしたいです。

Because 展 ご来場ありがとうございました

開催日 : 平成24年3月14日(水)～3月18日(日)

場所 : 総社市文化センター市民ギャラリー

出品作品数: 133点

出品生徒数: 81人



「Because 展」(ビコーズは美術工芸系の人たちの意味です)は卒業制作と授業紹介を目的にした展覧会です。地元総社で開催しています。今年で5回目を迎えました。12月の天神山文化プラザで行う「総社南美術工芸系作品展」から作品数を3分の1に絞り、さらに新作を加えるという難しい選択でしたが、例年通り収まって安心しました。お忙しい中、ご来場いただいた皆様や、ここまでご指導いただいた先生方、そしてご協力ご支援いただいた保護者の皆様に、この場を借りて厚く御礼申し上げます。また来年度も開催したいと思います。ご来場お待ちしております。



今年度も美術工芸系では中学生対象土曜講座を予定しております。

6月16日(土曜日) ※詳細は中学校を通じてお知らせします。